予防する者また新契約の奉仕者として、主の回復の中心点の中に生きる

聖書:Ⅱテモテ2:1-7, 15.Ⅱコリント2:14-16.3:1-3, 16-18.4:1, 4-7

- I. テモテへの第二の手紙は、予防する者のために書かれた書です。予防する者は、召会の衰退に抵抗して人に予防剤を注射する者です——2:1-7, 15:
 - A. 予防する者は教える者です——2節. エペソ3:2:
 - ある人が地方召会の中で、主の健康な言葉という託されたものを持っているなら、忠信な者たちを訓練し、彼らも主から託された良いものを得て、他の人に教えることができるようにすべきです──Iテモテ6:20. IIテモテ1:12-14。
 - 2. わたしたちは神のエコノミーの教えをもって、聖徒たちを牧養しなければなりません――エペソ4:11. 参照、Iテモテ3:2. 4:11-16:
 - a. わたしたちが人を牧養するのは、イエスの人性の中にある神聖な命を分与して人をはぐくむことによってであり、またキリストの神性の中にある神聖な真理を教えて人を養うことによってであるべきです――エペソ5:29。
 - b. 神のすべてのみこころを、すなわち神のエコノミーを彼らに言い表すことによって神の群れを牧養することは、神の建造を破壊する者たちから召会を保護し、彼らを恵みとしての三一の神とミングリングし、三一の神の一の中で彼らを共に結び付けます――使徒20:26-30. エペソ4:14. Iテモテ1:3-4. ローマ16:17. 参照、エゼキエル33:1-11. 34:25. ゼカリヤ11:7。
 - 3. 予防し教える者は、キリスト・イエスの良い奉仕者として、その信仰の言葉に養われ、召会生活のために日常生活の中で霊を訓練してキリストを生きます—— I テモテ4:6-7。
 - B. 予防する者は兵士です——Ⅱテモテ2:3-4:
 - 1. 使徒は彼らの務めを、キリストのための戦いと考えました。それは、 祭司の奉仕が兵役、戦いと考えられたようにです——民4:23,30,35. Ⅰテモテ1:18. Ⅱテモテ4:7。
 - 2. 主の務めは、軍隊が戦いに出て行くためにラッパを吹き鳴らすことです。良い戦いを戦うことは、異議を唱える者たちの異なる教えに対して戦い、使徒たちの務めにしたがって、神のエコノミーを完成するこ

- とです—— I コリント14:8. I テモテ1:18. 民10:9. 士7:18。
- 3. わたしたちはこの地上での主の権益のために良い戦いを戦うために、 地に属するすべてのまとわりつくものを一掃し、永遠の命を保持して、 人の命に信頼しないようにしなければなりません——Ⅱテモテ4:7. Ⅰテモテ6:12. 参照、Ⅱコリント5:4。
- 4. わたしたちは、命に満たされて命の中で王として支配することによって、神の最後の敵である死と戦わなければなりません——民6:6-7, 9. II コリント5:4. ローマ5:17. 8:6, 11。
- 5. わたしたちの意志はキリストによって征服され、復活させられて、ダビデの塔、すなわち霊の戦いのための武器倉のようにならなければなりません――雅4:4. 参照、歴代上11:22。
- C. 予防する者は競技者です—— II テモテ2:5:
 - 1. わたしたちは自分の行程を走り終えるまでクリスチャンのレースを走って、神のエコノミーの唯一の務めにおけるわたしたちの務めを完全に成し遂げなければなりません。それは、わたしたちがキリストをわたしたちの賞として受けるためです—— I コリント9:24-25。
 - 2. わたしたちは自分の体を服従させ、征服された捕虜とし、奴隷のようにわたしたちに仕えさせて、わたしたちの聖なる目的を成就しなければなりません。それはわたしたち自身の努力によるのではなく、その霊によってです——26-27節. ローマ8:13。
 - 3. わたしたちは、純粋な心で主を呼び求める人たちと共に、義、信仰、 愛、平和としてのキリストを追い求めることによって、正常な召会生 活をしなければなりません——Ⅱテモテ2:22。

D. 予防する者は農夫です――6節:

- 召会は神の農場、神の耕された地です。また、わたしたちは神の同労者であって、すべてに適合する命によって神と共に働いて、命の種を人々の中へとまき、神の健康な言葉によって、命の霊をもって彼らに水を注ぎます── I コリント3:6, 9. II コリント6:1前半. ルカ8:11. ヨハネ7:38. 6:63. II コリント3:6:
 - a. 神の言葉は麦粒のようであり、命としての神をわたしたちの中へと 分与して、わたしたちを養います。神の言葉はまた火と金槌のよう であり、わたしたちをきよめ、わたしたちの自己、天然の命、肉、 情欲、観念を砕きます——エレミヤ23:28-29。
 - b. 神は雨や雪のように彼の言葉を送り、彼の民を潤して、彼らを聖別 し、造り変え、彼のかたちに同形化して、からだを建造します

- ──イザヤ55:8-11. ヨハネ17:17. エペソ5:26。
- 2. わたしたちは聖徒たちと接触するとき、ただ一つの動機を持つべきです。すなわち、キリストを彼らに供給して、彼らを主の中で成長させるということです—— I テモテ5:1-2。
- E. 予防する者は働き人です——Ⅱテモテ2:15:
 - 1. 真理の言葉を真っすぐに裁断するとは、大工仕事のように、神の言葉 をさまざまな部分において、正しく、真っすぐに、ゆがみなく提示す ることを意味します。
 - 2. 真理の言葉が正しく提示されて、暗くされた人々を照らし、毒素に対抗して予防剤を注射し、死を飲み尽くし、そらされた者を正しい路線に連れ戻す必要があります——参照、使徒26:18. 詩119:130。
- II. コリント人への第二の手紙は、非常に意義深く、表現に富んだ五つの比喩を使って、新契約の奉仕者と彼らの務めがどのように構成されたか、彼らがどのように振る舞い、生活したか、彼らの務めがどのように遂行されたかを説明しています:
 - A. 新契約の奉仕者は、凱旋行進の中の捕虜であって、キリストの勝利を祝賀します—— II コリント2:12-14:
 - 1. パウロは、ローマの将軍の勝利を祝うために持たれた行進を比喩として用いて、自分が務めの中で何であったかを説明しています——14節。
 - 2. パウロと彼の同労者たちは、キリストによって征服され、キリストの 凱旋の行列の中の彼の捕虜となって、キリストの勝利を祝賀しました。 ですから、パウロの務めは、勝利の将軍である主イエスが多くの捕虜 を導く凱旋行進でした——エペソ4:8. コロサイ1:18後半:
 - a. しかしながら、わたしたちは経験において多くの時、わたしたちが キリストの捕虜となるのではなく、キリストがわたしたちの捕虜と なっていることを認めなければなりません――参照、使徒26:14。
 - b. キリストの捕虜は、日ごとキリストによって征服され、打ち破られ、 捕らえられます。このために、わたしたちはこう祈るべきです、 「主よ、わたしをあなたの捕虜としてください。決してわたしに勝 利を得させないでください。絶えずわたしを打ち破ってください」。
 - B. 新契約の奉仕者は、香を運ぶ者であって、キリストの香ばしいかおりを まき散らします——2:14後半-17:
 - 1. キリストの凱旋行進の中のキリストの捕虜として、わたしたちは同時 に香を運ぶ者です。わたしたちを通して、神はキリストを知る知識の 香りを至る所で現されます——14節。

- 2. 実は、キリストの香をまき散らすとは、キリストを生きることです ---ピリピ1:19-21前半。
- 3. わたしたちがキリストによって捕らえられ、征服され、所有され、得られたので、彼は自由にわたしたちに浸透し、わたしたちをキリストの香ばしいかおりとします—— Π コリント2:15。
- 4. キリストの奉仕者、すなわちキリストを愛する者は、すべての状況の中で、どのような環境の中でも、キリストの香ばしいかおりを放つ用意ができています——雅4:10-16。
- 5. キリストの香ばしいかおりをまき散らす者は多くの者のように、利益のために神の言葉に混ぜ物をするようなことをしないで、むしろ誠実な者として、また神からの者として、神の御前でキリストにあって神の言を語り、キリストのからだを建造します—— Π コリント2:17. 参照、13:3。
- 6. キリストの香ばしいかおりをまき散らす香を運ぶ者として、わたした ちはキリストの大使です——5:20。
- C. 新契約の奉仕者は、キリストを内容として書かれた手紙であって、キリストを伝達し表現します——3:1-3:
 - 1. キリストは、わたしたちの内なる存在のあらゆる部分の中へと、生ける神の霊で書かれて、わたしたちを彼の生ける手紙とします。それは、彼がわたしたちの中で表現され、他の人に読まれ、知られるためです ——2-3節. 参照、エペソ3:17前半。
 - 2. 生ける神ご自身である生ける神の霊は、ペンのような道具ではなく、書くときに使うインクのような要素です。それをもって使徒たちは内容としてのキリストを供給し、キリストを伝達する生ける手紙を書きます――ピリピ1:19. 出30:23-25。
 - 3. 天的な複合のインクは複合の霊であり、この霊・インクの本質はキリストと彼のすべての豊富であり、わたしたちはペンです。わたしたちは経験の中でこのインクを持つために、命を与える霊としてのキリストを享受し、彼で徹底的に浸透されなければなりません。その時わたしたちは自然に、自分が接触する人にキリストを供給し、彼らをキリストの生ける手紙とします——ピリピ1:19. Ⅱコリント3:3,6。
 - 4. 一方で、信者たちはキリストの手紙でした。もう一方で、彼らは使徒たちの手紙であって、使徒たちの心の中に書き記されました——2-3 節。
- D. 新契約の奉仕者は、キリストの栄光を見つめ、そして反映する鏡であっ

て、それは、彼の栄光のかたちへと徐々に造り変えられていくためです --16-18. 4:1:

- 1. わたしたちの心が主に向く時はいつも、おおいはわたしたちの心から 取り除かれ、わたしたちはおおいのない顔をもって、栄光の主を見つ めることができます——3:16, 18。
- 2. 実は、わたしたちのそらされた心がおおいなのです。わたしたちの心 を主に向けることが、おおいを取り除くことです。
- 3. おおいのない顔は、おおいのない心であって、主の栄光を見つめます --16, 18節. サムエル上16:7. エペソ1:18前半。
- 4. 神の栄光はキリストの御顔にあり、彼の御顔、すなわち彼のパースンは、わたしたちの霊の中に内住している宝です—— II コリント4:6-7. I ペテロ3:4:
 - a. わたしたちは土の器であって、価値がなく、もろいのですが、わたしたちの霊の中には、極めて尊い宝、すなわち、キリストご自身の御顔、キリストご自身のパースンがあります——Ⅱコリント2:10. 4:6-7。
 - b. 全宇宙には、イエスの御顔を見つめることほど尊いものはありません——創32:30. 出25:30. 33:11. 詩27:4, 8. 啓22:4。
- E. 新契約の奉仕者は、土の器であって、卓越した宝としての栄光のキリストを内容としています——Ⅱコリント4:7:
 - 1. これらの器は今日のカメラのようであり、対象であるキリストが、神の照らしのフラッシュを通してその中へと入ります——4,6-7節。
 - 2. 極めて尊い宝であるキリストが、価値がなくもろい器であるわたした ちの中に入れられています。これは価値のない器を、極めて尊い務め を持った新契約の奉仕者とします——7節. 参照、創4:26。
 - 3. 土の器であるわたしたちの中にあるこの宝、内住のキリストは、クリスチャン生活のための神聖な供給と力です。神の力は人の弱さの中で現され、人の弱さが神の力を制限することはできません—— Π コリント4:7. 12:10。
 - 4. 新契約の奉仕者は、キリストの選びの器であって、彼を内容とし、彼を表現します——使徒9:15. ローマ9:21, 23. 参照、Ⅱコリント4:5. ダニエル5:2-3, 23。